

6月5日 生涯学習セミナー PL学園の野球部元監督が講演

かつてPL学園高校で野球部の監督を務めた中村順司さんが中央公民館で講演しました。清原和博や桑田真澄といった有名選手を育てた逸話や、野球は人生そのものといった信念を講話。菊池高校野球部の指導も実現しました。



講演は菊池高校野球部の渡邊和雄監督(高野瀬)がPL学園のOBだった縁で実現。中村さんは軽快な語りで市民に熱弁しました

6月12日 菊池警察署協議会委員 地域の事故や犯罪を減らすために

菊池警察署協議会委員の委嘱状交付式が菊池警察署であり、大内田朗二菊池警察署長が委嘱状を手渡しました。同協議会は、管内の犯罪や交通事故状況の報告、住民から警察署への要望などを協議するもので、任期は2年です。



前列左から大内田署長、水上兼司郎さん(小川)、石本京子さん(元村)、松野浩一さん(立石)、中原恭美さん(北原)、生田博隆さん(高江)

6月16日 牛乳の消費拡大を目指して 「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーン

熊本酪農業協同組合菊池支所女性部とJA菊池酪農女性部の皆さんが「父の日に牛乳を贈ろう」キャンペーンのため市役所を訪れました。牛乳の消費拡大を目指し毎年実施しているもので、江頭実菊池市長に牛乳をプレゼントしました。



「酪農家は減りましたが、牛乳の生産量は増えています。多くの人に牛乳を飲んでほしい」と語る女性部の皆さん

5月12日～6月30日 菊池郡市民体育祭 熱戦が繰り広げられました

菊池郡市の各会場で菊池郡市民体育祭が開催されました。15競技種目で91チーム、953人の郷土のアスリートたちが熱戦を繰り広げ、本市は剣道や弓道など8競技で優勝し、総合準優勝に輝きました。



今回の結果をもとに、9月に開催される熊本県民体育祭特別大会への派遣選手およびチームが検討されます

6月9日 泗水方面隊消防操法大会 市民を火災から守るために

菊池市消防団泗水方面隊消防操法大会が泗水グラウンドで開催され、20チームが練習の成果を披露しました。優勝:第13分団2部2班(福本一・田吹班)、2位:第14分団2部1班(永班)、3位:第13分団3部1班(富出分・田中班)



火災現場で重要となる小型ポンプ操法技術の習得、士気向上を図ることが目的です

6月13日 KuraMaster2019 株美少年が2年連続の受賞

フランス・パリで開催された日本酒コンクール「KuraMaster2019」で、株美少年(千堂敬一郎代表取締役社長)が2年連続の受賞。千堂社長は「世界へ発信し、菊池を知ってもらおうきっかけになれば」と話しました。



純米酒部門に出品した「純米酒清夜」がプラチナ賞、「純米吟醸菊池」が金賞を獲得

6月17日 熊本県乾しいたけ品評会
2年連続で農林水産大臣賞を受賞

県乾しいたけ品評会で、田中欣生さん(上西寺)が農林水産大臣賞を受賞しました。受賞は2年連続3度目。実家は鳳来、師匠は父の伸一さん。妻の瑞希さんも700g^ラの部で1等賞を獲得し、家族でしいたけ栽培に励んでいます。



「これまで以上に生産に力を入れたい」と語る欣正さんと瑞希さん、娘の彩希ちゃん

6月16日 旭志方面隊消防操法大会
操法技術の向上を目指して

菊池市消防団旭志方面隊消防操法大会が旭志グラウンドで開催され、18チームが操法技術を披露しました。優勝:本部機動隊、2位:第12分団第1部第1班(妻越)、3位:第11分団第1部第4班(湯舟)



消防団は市民の安心・安全を守るため、日々活動を行っています

6月19日 菊池市区長協議会
3団体が交通安全横断旗を贈呈

菊池市、菊池地区交通安全協会、菊池地区安全運転管理者等協議会の3団体が、市区長協議会に行政区と同数の横断旗211本を贈呈しました。児童・生徒の見守り活動への活用のほか、地域の安全意識の向上も期待されています。



「交通指導以外でも声掛けを行いたい」と話す大淵好宣市区長協議会長(右から3人目・東正観寺)

6月18日 「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰
東正観寺花愛好会が受賞

花と緑の愛護に顕著な功績のあった団体に対し表彰するもので、東正観寺花愛好会(大淵好宣会長)による正観寺参道の花壇整備活動が評価されました。緑化活動での表彰は深川フラワーズ、上町老人会に続いて3団体目となります。



「新しいことにチャレンジしつつ、会員相互や地域の人と協力し、緑化活動を頑張りたい」と意気込みを語る大淵さん

6月26日 菊池南中学校・地域おこし協力隊
まちづくりで協力隊と交流会

地域おこし協力隊と菊池南中の生徒で交流会を開催しました。菊池南中の「地域活動委員会」が自分たちの住むまちに興味を持つきっかけになればと企画。生徒たちは真剣な表情で隊員の話に聞き入っていました。



参加したのは東耕平隊員、松尾愛隊員、小森田百合子隊員。生徒からは「協力隊の活動がわかってよかった」などの感想が出ました

6月20日、21日 菊池北小、旭志小ホテル放流
元気なホテルに育てね

菊池北小の4年生が、迫間川にホテルの幼虫を放流しました。21日には旭志伊萩区で旭志小の4年生もホテルの幼虫を放流。両校とも、ホテルを育てる会の稲葉一義さん(高柳)の指導のもと、ホテル教育を毎年実施しています。



市内各校でホテルの魅力を伝える稲葉さん。稲葉さんの指導のもと児童が学校で育てた幼虫を川に放ちました。

6月27日 菊池南中学校 技能士の専門職を体験

職人として活躍する技能士を招き、2年生に向け講話や実演披露をしました。この日は左官、建築大工、菓子製造、配管、豊製造の5業種の技能士が来校。生徒は手ほどきをうけながら職種の体験をしました。



技能士は検定を経て与えられる国家資格で高度な専門技術が必要です。生徒は技能士に教えてもらいながら作業しました

7月1日 アトラスオオカブト寄付 昆虫と触れ合う経験を持ってほしい

東敏則さん(富納)が市内の小学校や幼稚園、保育園など16施設にアトラスオオカブトを寄付しました。東さんは「子どもたちに昆虫と触れ合う経験を持ってほしい」と挨拶。カブトムシの飼い方についても説明しました。



寄付した東さん(左)と施設の皆さん。花房小学校の森田ゆきの教諭(右から5人目)は「子どもたちと大事に育てたい」と笑顔を見せました

7月7日 菊池市かわまちづくり事業 『水辺で乾杯2019』が開催されました

本市では、地域住民と迫間川を管理する国土交通省との共同で「菊池市かわまちづくり事業」を進めています。当日は市民など52人が参加し、他の水辺で行われている「かわまちづくり」の事例を学びました。



勉強会の後には迫間川と夕日を眺めながら、迫間川の今後について語り合いました

6月25日 菊池幼稚園が田植え 「おいしいお米になってね」

菊池幼稚園の年長の園児54人が田植えをしました。食の大切さや収穫の喜びを体験するため、横田輝雄園長(神来)が所有する畑で約30年前から続けています。秋の稲刈りを園児は楽しみにしています。



収穫した米は園で飯ごうを使って炊き、おにぎり会をする予定。「元気に育ってほしい」「暑いけど楽しかった」と園児は話しました

6月28日 花房保育園 願いごとがかとうといいな

花房保育園の園児37人が、花房郵便局に七夕飾りを作りました。20年ほど前から毎年行っており、園児は保育士に手伝ってもらいながら一生懸命飾り付けを行っていました。郵便局の職員は「皆さんから喜ばれています」と話しました。



園児たちは「家族と一緒に見に来たい」「みんなが見てくれるといいな」などと話しながら飾り付けをしました

7月6日 社会を明るくする運動 街頭啓発運動を実施しました

社会を明るくする運動菊池市推進委員会が市内店舗で街頭啓発運動を実施しました。本運動は今年で69回目。買い物客へリーフレットやビスクケットなどの啓発用品を配布し、安全で安心な地域社会づくりを呼びかけました。



若い世代にも呼びかけ市内高校生も参加。関係団体からのべ86人が街頭啓発運動に参加しました

7月13日 日本舞踊きみノ会
日舞で高齢者を元気に

小中学生6人が習う日本舞踊の団体「きみノ会」(松永莉奈代表・尾足)が、老人ホームつどいの杜(上高江)で舞を披露。講師の松永さんは「日舞で地域貢献をしたい。入所者が少しでも元気になってくれたら」と話しました。



『おてもやん』を披露。松永さんは大学院生で、名取を13歳で取得。伝統文化の普及のため旭志で小中学生に講座を開いています

7月11日 花いっぱいコンクール
市内4団体が受賞しました!

くまもと緑・景観協同機構が設立10周年を記念し開催したもので、本市からは優秀賞に「玉祥寺花明かり会」が選ばれました。代表の松岡美紀さんは「色々な人に見て喜んでいただくことが活動の励みになります」と笑顔を見せました。



ほかにも、菊池ライオンズクラブや永区、栄町区ボランティアの会が受賞しました

7月16日 花房小学校・泗水西小学校
プログラミングに挑戦

本市で進めている「菊池グローバルビレッジ構想」の一つであるIT教育・人材育成を目的として、実現。授業の最後にはグループで作ったプログラムを「Pepper」に送り、実際に動かしました。



児童たちは「自分で動かしたりしゃべらせたりして操作できたのが楽しかった」と笑顔を見せました

7月13日 社会を明るくする運動菊池市集会
犯罪や非行のない社会を目指して

菊池市文化会館で第69回社会を明るくする運動菊池市集会が開催。集会では、菊池女子高等学校生徒による「きくち女子舞」「バトントワリング」の披露や小中高校生の作文発表のほか薄井良文さんによる記念講演が行われました。



薄井さんによる記念講演では、最後に会場の人たちと「ひとりの手」を手話を交えて合唱しました

7月24日 芦北総合体育館
円空塾菊池が全国大会出場します

第37回熊本県少年少女空手道錬成大会で円空塾菊池に通う児童が優秀な成績を収め、報告のために市役所を訪れました。若下元太さん(井戸方)は「しっかりと練習をして、良い結果を残したい」と抱負を語りました。



2人の選手が「第19回全日本少年少女空手道選手権大会」、6人の選手が「第57回全国空手道選手権大会」に出場します

7月23日 全日本バレーボール小学生大会出場
熱戦を勝ち抜きました

第39回全日本バレーボール小学生熊本県予選大会で菊池ジュニアバレーボールクラブが優勝し、報告のために市役所を訪れました。主将の野中太陽さん(北原)は「練習の成果を出して全国大会でも頑張りたい」と抱負を語りました。



全国大会は神奈川県「川崎市とどろきアリーナ」で8月に開催。予選で4連勝しましたが、準々決勝で敗退しました